

別記第1号様式（第3条関係）

その1

入札公告（事後審査、持参・郵送方式）

次のとおり条件付き一般競争入札を行うので公告する。

令和2年2月19日

和歌山県土地開発公社理事長 下 宏

| 入札に付する工事の概要 | |
|-------------|--|
| 工事年度・工事番号 | 令和2年度 加整 第1号 |
| 工事名 | 加太開発整備事業現場維持管理工事 |
| 工事場所 | 和歌山市 加太、磯の浦、大谷、大川外地内 |
| 工事概要 | 設備維持管理 1式 管理用設備 1式 水質検査 1式 管理区域草刈 1式 場内点検整備 1式 |
| 工期 | 令和2年4月1日～令和3年3月31日 |
| 予定価格 | 33,210,100円 （消費税及び地方消費税の額を含む。） |
| 予定価格（税抜き） | 30,191,000円 （消費税及び地方消費税の額を除く。） |
| 最低制限価格 | 設定有り・事後公表 |
| 施工形態 | 単体企業 |
| 支払条件 | 前払金 有 中間前払金 有 部分払 有 |
| 契約の保証 | 要（契約金額の10%） |

| 入札に参加する者に必要な資格に関する事項 | |
|--|--|
| 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。 | |
| 建設業法（昭和24年法律第100号）第28条に基づく営業停止の処分を受けていない者であること。 | |
| 和歌山県の発注する建設工事の入札参加資格を有する者であること。 | |
| 和歌山県建設工事等契約に係る入札参加資格停止等措置要綱（平成16年6月15日制定）に基づく入札参加資格停止を受けている期間中でないこと。 | |
| 和歌山県建設工事等暴力団排除対策措置要綱（昭和62年12月21日制定）に基づく入札参加除外を受けていない者であること。 | |
| 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、更生手続又は再生手続開始の決定後、競争参加資格の再認定を受けている者を除く。 | |
| 格付け基準における格付けの取り消しを受けていない者であること。 | |
| 談合等による損害賠償請求を和歌山県から受けていない者であること。 | |
| 本件工事に係る設計業務等の受託者でないこと。 | |
| 以下に定める届出の義務を履行していない者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。 | |
| ・健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務 | |
| ・厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務 | |
| ・雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務 | |
| 同一入札に参加しようとする者の間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。 | |
| (ア) 資本関係 | |
| 以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更生会社又は再生手続が存続中の会社である場合は除く。 | |
| ① 親会社と子会社の関係にある場合 | |
| ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合 | |
| (イ) 人的関係 | |
| 以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については単体企業の一方が更生会社又は再生手続が存続中の会社である場合は除く。 | |
| ① 一方の単体企業の役員が、他方の単体企業役員を現に兼ねている場合 | |
| ② 一方の単体企業役員が、他方の単体企業の管財人を現に兼ねている場合 | |
| (ウ) その他入札の適正さが阻害されると認められる場合 | |
| ① 複数の単体企業により構成される組合等とその組合等を構成する単体企業の場合 | |
| ② その他上記(ア)又は(イ)と同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合 | |

| | | |
|---|----------------------------------|-------|
| 対象業種 | 和歌山県の発注する建設工事の右の業種の入札参加資格を有すること。 | 土木工事業 |
| 格付け基準に規定する入札参加資格認定通知書において、対象業種欄に示した業種の入札参加可能ランクがAランクである(入札参加可能ランク欄にAのみが記載されている場合だけでなく、複数のランクが記載されている場合でも、その中にAが含まれていれば該当する。)こと。 | | |
| 海草振興局建設部管内(ただし和歌山市内に限る)に主たる営業所を有すること。 | | |

| 入札参加手続等 | | | | |
|--|---|-----------------------|--|--|
| 本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、技術資料の提出等、当該審査に係る事前の手続は要しない。 | | | | |
| 技術資料作成要領は、和歌山県土地開発公社ホームページに掲載する。 | | | | |
| 設計図書等は、和歌山県土地開発公社ホームページに掲載する。 | | | | |
| 設計図書等に対する質問及び回答 | | | | |
| 受付期間 | 令和2年2月20日(木)午前9時00分から | 令和2年2月25日(火)午後4時00分まで | | |
| 受付方法 | 実施要領に定める質問書により直接持参又はファクシミリ若しくは電子メールのいずれかの方法で提出すること。 | | | |
| 受付場所 | 和歌山市和歌浦西2丁目1番22号 和歌山県土地開発公社 | | | |
| 電話番号 | 073-448-1832 | | | |
| ファクシミリ番号 | 073-448-1836 | | | |
| e-mail | pref-wakayama-ldpc@pref-wakayama-ldpc.jp (… エルデーピーゼー ドット ジェイハフ) | | | |
| ホームページ | http://www.pref-wakayama-ldpc.jp/ | | | |
| 回答予定日 | 令和2年2月27日(木) | | | |
| 回答の閲覧方法 和歌山県土地開発公社ホームページに掲載する。 | | | | |
| 現場説明会は、行わない。 | | | | |

| 入札等 | | |
|--|-----------------------------------|--|
| 開札予定日時及び場所 | 開札日時 令和2年3月6日(金)午前10時05分から | |
| | 開札場所 和歌山県土地開発公社(和歌山市和歌浦西2丁目1番22号) | |
| 入札書等の提出について | | |
| 入札参加者は、入札書(別記第3号様式)及び工事費内訳書(別記第2号様式)(以下これらを「入札書等」という。)を封筒に入れ、封筒の表面に、工事年度・工事番号、工事名、工事場所、入札者の商号又は名称、建設業許可番号、担当者の所属及び氏名並びに担当者連絡先(電話番号及びファクシミリ番号)を記載の上、提出期間内に提出しなければならない。なお郵送による場合は、一般書留郵便又は簡易書留郵便のいずれかの方法によること。 | | |
| 入札書等の提出先及び提出期間等は下記のとおりとする。 | | |
| <郵送の場合> 提出先 〒641-0024 和歌山市和歌浦西2丁目1番22号 和歌山県土地開発公社 提出期間 令和2年2月28日(金)から令和2年3月5日(木)まで 提出期限 令和2年3月5日(木)午後5時00分までに必着させること。 | | |
| <持参の場合> 提出場所 上記開札場所に持参し下記提出期間内に提出すること。 提出期間 令和2年3月6日(金)午前10時00分から令和2年3月6日(金)午前10時05分まで 提出期限 令和2年3月6日(金)午前10時05分まで | | |
| <封筒の記載例> | | |
| 工事年度・工事番号 令和2年度 加整 第1号 工事名 加太開発整備事業現場維持管理工事 工事場所 和歌山市 加太、磯の浦、大谷、大川外地内 商号又は名称 ○○○○ 建設業許可番号 ○○○○ 担当者の所属及び氏名 ○○○○ ○○○○ 担当者の連絡先 電話番号 ○○○-○○○-○○○ ファクシミリ番号 ○○○-○○○-○○○ | | |
| 提出期間外に到着した入札書等は、理由の如何にかかわらず受理しないものとする。 | | |
| 一度提出された入札書等の書換え、引換え又は撤回は、認めないものとする。 | | |
| 持参の場合は持参方式実施要領の第13条、郵送の場合は郵送方式実施要領の第13条に掲げるものは不受理とする。 | | |

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

開札日において、持参方式実施要領、郵送方式実施要領の第14条の各号のいずれにも該当しない入札書を提出した者が2者以上ないときは、この入札を不成立とする。

持参方式実施要領、郵送方式実施要領の第15条の各号のいずれかに該当する者は、失格とする。

開札等に関する事項

| | |
|------------|--|
| 開札状況の公表予定日 | 令和2年3月9日(月) |
| 落札予定日 | 令和2年3月10日(火) |
| 入札結果の公表 | 落札決定の翌日(休日を除く) |
| 公表方法 | 開札状況及び入札結果の公表は、和歌山県土地開発公社のホームページに掲載する。 |

審査に関する事項等

| |
|---|
| 入札参加資格要件の審査は、持参方式実施要領第18条、郵送方式実施要領第19条の規定に基づき、提出された技術資料により行う。 |
| 入札書等の到着の確認の問い合わせには、一切応じないものとする。 |
| 一度提出された技術資料の書換え、引換え又は撤回は認めないものとする。 |

落札者の決定方法

| |
|--|
| 予定価格(消費税及び地方消費税を除く。)の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした落札候補者を落札者とする。 |
|--|

契約に関する事項等

| |
|--|
| 落札決定後、契約の日までの期間に、落札者(共同企業体の場合は構成員を含む。)が、持参方式実施要領、郵送方式実施要領の第4条に定めるいづれかの要件を満たさなくなったときは、契約を締結しない。この場合、和歌山県土地開発公社は落札者に対し、何ら責任を負わないものとする。 |
|--|

留意事項

| |
|---|
| この入札による落札決定の効力は、入札の対象となる工事の予算が確定し、その予算の執行が可能となることにより生じるものとする。 |
| 工事内訳書の様式については、和歌山県土地開発公社のホームページに掲載する。 |

特記事項

| |
|--|
| 開札後に入札参加資格要件の審査における持参方式実施要領第18条、郵送方式実施要領第19条の規定に基づく技術資料の提出指示を受けた入札者は、不当要求行為等の防止に係る誓約書を併せて提出すること。 |
|--|

この入札公告における用語の定義

| |
|--|
| 「休日」とは、和歌山県の休日を定める条例(平成元年和歌山県条例第39号)第1条に規定する県の休日をいう。 |
| 「主たる営業所」とは、建設業を営む営業所を統轄し、指揮監督する権限を有する1か所の営業所をいう。 |
| 「格付け基準」とは、和歌山県建設工事入札参加資格認定者格付け基準及び発注基準(平成19年11月13日施行)をいう。 |
| 「持参方式実施要領」とは、建設工事に係る条件付き一般競争入札(事後審査・持参方式)実施要領(平成20年6月1日制定)を、「郵送方式実施要領」とは、建設工事に係る条件付き一般競争入札(事後審査・郵送方式)実施要領(平成18年6月1日制定)をそれぞれ指す。 |